

## 編 集 後 記

(一社)建設コンサルタンツ協会加盟企業の技術力向上、技術交流、技術者の能力向上を目的に開催されてきた、近畿支部主催の研究発表会も、今年で50回目という節目の年を迎えました。

この研究発表会の活動が半世紀にも及ぶ長きにわたって受け継がれてきたことは、ひとえに関係各位のご支援の賜物と深く感謝しております。

現在、我が国においては、人口減少や少子高齢化等の人口構造の変化、インバウンド観光需要の増加、地震や津波、台風や集中豪雨による洪水等の自然災害の発生、高度経済成長期に整備された社会インフラの老朽化等の多様な課題が顕在化しています。我々建設コンサルタントにおいては、このような課題解決へのソリューションを社会に提案していくうえで、継続的に技術力の向上に努めることが不可欠だと考えます。

研究発表会は、こういった我が国の課題を解決し、経済社会の発展に寄与する立場である建設コンサルタントの技術力の向上に大きく寄与するものと捉えます。

論文発表においては、加盟企業やその技術者の技術力向上に対する高い意欲を反映し、応募数は年々増加しています。このため、今年から新たな取り組みとして、若手技術者を対象としたポスター発表を実施し、多くの発表ニーズに応えるように努めています。

また、京都大学大学院工学研究科の藤井聡教授や国土交通省近畿地方整備局の南後和寛技術調整管理官による特別講演のほか、建設コンサルタントの魅力を多くの学生に知ってもらうための学生発表、近畿支部の各委員会（男女共同参画委員会、インフラ維持管理研究委員会、道路研究委員会）による自由集会、昨年度から開始し好評を得たCM総選挙、現役コンサルタントと学生が気軽に歓談できる場を提供する交流カフェなど、多彩な講演や発表・交流の場を設けております。

このような場を通じて、より多くの方々に建設コンサルタントの魅力を感じていただくとともに、次世代を担う技術者の育成に資することを期待しています。

最後に、本研究発表会の開催にあたり、論文発表者や特別講演者の皆様には、貴重な時間を割いて原稿の作成、発表・講演等をいただきまして、厚くお礼申し上げます。また、研究発表会を運営するに当たり、多大なるご支援、ご協力をいただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

平成 29 年 7 月

平成 29 年度研究発表委員会  
副委員長 古田 俊彦

### <平成 29 年度研究発表委員会>

委員長：山下 博康  
副委員長：古田 俊彦  
委員：河平 幹雄（幹事）  
委員：高村 真一（副幹事）  
委員：山本 晋一  
委員：井上 靖生  
委員：河田 皓介  
委員：赤木 昌詩  
委員：中田 哲二  
委員：野津 結衣

### (平成 29 年 7 月現在)

委員：横山 修  
委員：南野 龍平  
委員：岡本 尚武  
委員：田邊 隆  
委員：中川 雄太郎  
委員：五十嵐 大地  
委員：保智 正和  
委員：岩崎 哲也  
委員：神原 明宏  
委員：稲垣 貴広